

工学部 数理工学科

2020年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ【武蔵野 BASIS・学科科目】** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表【武蔵野 BASIS】** p.6
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表【学科科目】** p.9
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.11
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認し
たうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.15
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

数理工学科 カリキュラムポリシー

数理工学の分野は多岐にわたるため、4年間かけて幅広い領域の学問を学びます。

1年次では数理工学の基礎となる数学の基盤を固めます。すべて必修科目です。演習と情報処理も全員履修とします。また、武蔵野BASISを受講して幅広い教養を身につけます。

2年次では数理工学の基幹を押さえるために、数学に加えて物理や統計を学ぶとともに、数理工学実験を行います。また自主的な活動として問題解決型のプロジェクトを始めます。

3年次では数理工学を展開するために、数学や物理の応用分野を学びます。また数理工学が実際に使われている分野の内容を知る科目や、生命や社会に関わる科目も配置します。

4年次では、大学4年間の集大成として数理工学を深めた卒業論文を、各教員の個別指導のもとで作成します。

知識・専門性 : 学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

数理工学の基礎となる数学・情報の基礎学力を修得する【基礎学力】

自然現象や社会現象を数理モデル化し、システム設計に応用できる知識と能力を身につけている【数理工学の専門能力】

ビッグデータを統計的に処理し、問題の本質をとらえることのできる知識と能力を身につけている【数理統計の専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。

数理工学や数理統計に関する知識を持ち、活用することができるようになるために、まず、「数理工学入門」で数理工学がどのようなものであるかを理解します。また、数理工学の基礎となる数学・情報科目として、「微積分1・2」「線形代数1・2」「情報処理」を学ぶとともに演習を行います。

数学、物理、統計、情報に関する知識を持ち、活用することができるようになるために、「微分方程式1・2」「フーリエ解析」等の数学系科目、「基礎物理1・2」「連続体力学」等の物理系科目、「確率・統計」「数理統計学」「多変量解析」等の統計系科目、「情報理論」「機械学習」等の情報系科目を学びます。また、より高度かつ実践的な知識を得るために、「離散数理工学」「確率数理工学」「環境・エネルギー工学」「金融工学」「生命情報学」等の展開科目を学びます。さらに、「数理工学概論1・2」で数理工学を実践している技術者・研究者の経験を聞く機会を設けます。

関心・態度・人格 : 他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

数学、物理、工学、統計、情報などの基礎知識をもとに、自然や社会における数理的問題を見いだすことができる【課題発見力】

自ら考えた数理モデルを積極的に活用することができる【主体性・実行力】

授業で学んだ内容を実践し、実際の社会に触れることで、将来社会で活躍するための柔軟性とストレス耐性を身につけている【ストレスコントロール力】

「数理工学実験1・2」で数理工学の実際を体験するとともに、学生の主体的な取り組みによって企画・実行する「プロジェクト1・2」で、社会問題を解決するためのテーマ等を設定し、必要な数理モデルを選択して実制作に取り組みます。

思考・判断 : 課題を多角的に捉え、創造的に考える力

数理的知識をもとに自然や社会現象を論理的に解析できる【論理的思考力】

数理的手法により問題の本質をとらえる基本的スキルを身につけるとともに、解決できる能力を獲得する【情報分析力・課題解決力】

問題解決のための新しい数理モデルを作ることができる【創造的思考力】

数理工学の基礎となる「微積分1・2・3」「線形代数1・2・3」「微分方程式1・2」「フーリエ解析」「複素解析」等の数学系科目、「情報処理」「情報理論」「機械学習」等の情報系科目、「基礎物理1・2」「数理物理」「連続体力学」等の物理系科目、「確率・統計」「数理統計学」「多変量解析」等の統計系科目を履修した上で、工学の基幹科目である「システム工学」「最適化理論」「信号処理」、およびより実践的な展開科目「離散数理工学」「確率数理工学」「環境・エネルギー工学」「金融工学」「生命情報学」「応用微分方程式」等を学び、数理的手法により問題の本質をとらえ解決できる能力を身につけるとともに、問題解決のための新しい数理モデルを作成できることを目指します。

実践的スキル・表現 : 多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

日本語で的確に読み、書き、聞き、他者に伝えることができるとともに、英語の文献を読むことができる【語学力・コミュニケーション力】

自らの考えを明確かつ論理的に組み立て意見交換でき、学習・研究の成果を一定時間内に正確に発表できる【プレゼンテーション力】

自らの研究成果を論文や報告書にわかりやすくまとめることができる【文章力】

他者と有意義な議論を適切に行い、目的実現のための方向性を示すことができる【傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力】

基礎科目としての「数学演習1・2」「微積分2演習」「線形代数2演習」「プログラミング演習」を通して、コミュニケーションにおける能動的な姿勢を学びます。また、「数理工学実験1・2」「プロジェクト1・2」等でチームワーク力を養います。さらに、「数理工学研究1～3」「卒業研究」で英語の文献を読む力をつけ、セミナーで、他者と有意義な議論を適切に行えるようにするとともに、自らの研究成果を論文にわかりやすくまとめることができ一定時間内に正確に発表できる能力を身につけます。

1年 2年 3・4年

セルフディベロップメント科目				2年			
☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント	LAS 101 全学教養ゼミナール1	LAS 102 全学教養ゼミナール2	SD 201 芸術のすすめ	SD 202 数学的ものの考え方	SD 203 社会現象を分析する	SD 204 環境学への展望	SD 205 人間の心理を探る
日本語リテラシー ☆ JL 101 日本語リテラシー			SD 206 生命科学と人間	SD 207 市民の社会貢献	SD 208 市民生活と権利を考える	SD 209 現代メディアの探求	SD 210 社会情報と生活
外国語 応用 AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B	AL 301/302 English for Studying Abroad 1/2		SD 211 日本の歴史	SD 212 外国の歴史	SD 213 哲学への探索	SD 214 文化人類学への誘い	SD 215 文学を読み解く楽しみ

☆ 必修(進級基準科目) 必修科目
★ 必修科目 選択必修科目
 選択科目
*各科目の履修条件は開講表を参照

情報科目			
☆ SIC 101 データ・情報リテラシー	★ SIC 102 メディア・人工知能リテラシー	SIC 201 情報技法発展 A	SIC 204 プログラミング発展 A
SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー		
	SIC 105 メディアリテラシー		

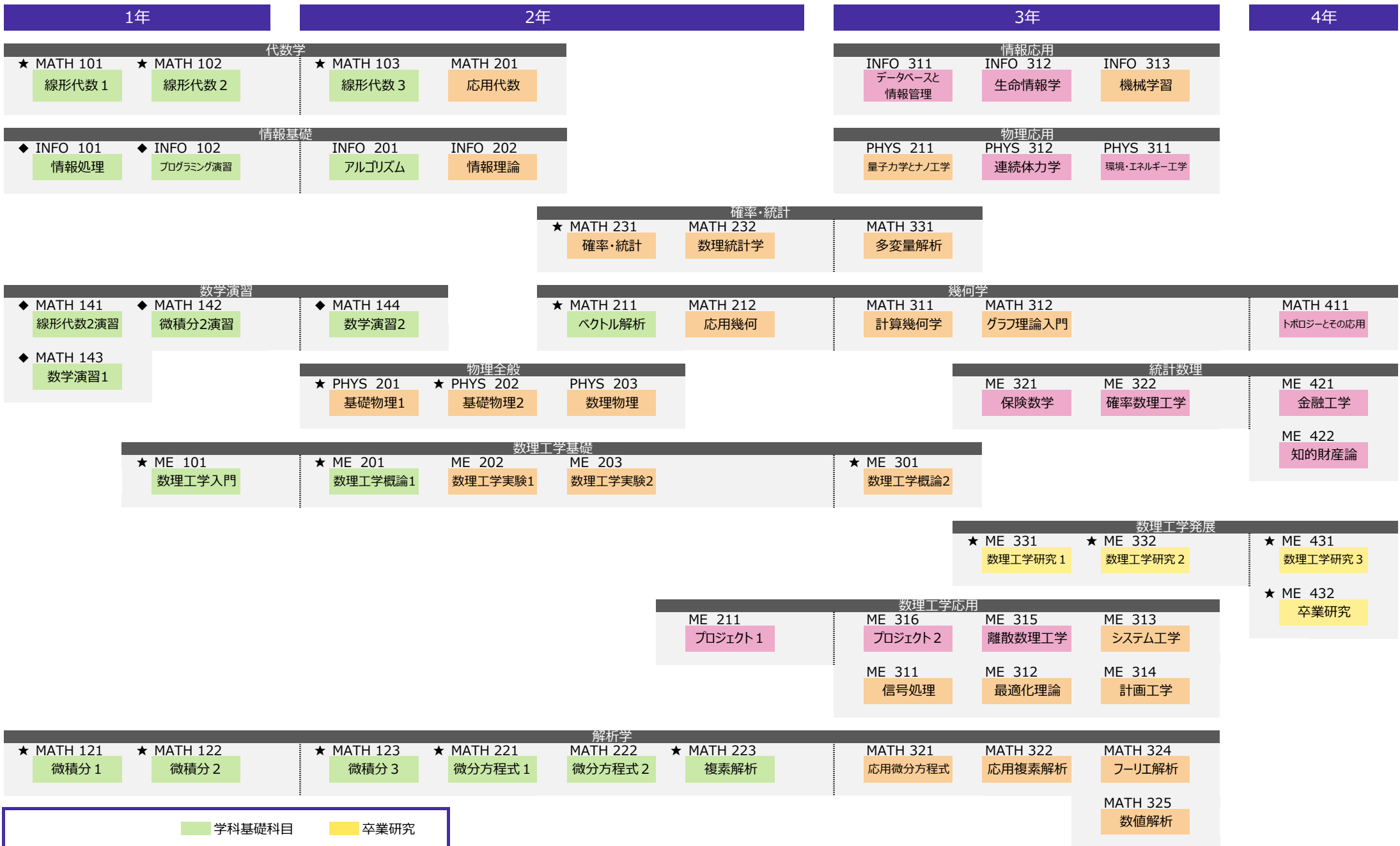
外国語									
☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	☆ ENG 104 英語 1 D	ENG 201 英語 2 A	ENG 202 英語 2 B	ENG 203 英語 2 C	ENG 204 英語 2 D	ENG 301 英語 3 A	ENG 302 英語 3 B
CHN 101 中国語 1 A	CHN 102 中国語 1 B			CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B			CHN 301 中国語 3 A	CHN 302 中国語 3 B
FRA 101 フランス語 1 A	FRA 102 フランス語 1 B			FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B			FRA 301 フランス語 3 A	FRA 302 フランス語 3 B
GER 101 ドイツ語 1 A	GER 102 ドイツ語 1 B			GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B			GER 301 ドイツ語 3 A	GER 302 ドイツ語 3 B
SPA 101 スペイン語 1 A	SPA 102 スペイン語 1 B			SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B			SPA 301 スペイン語 3 A	SPA 302 スペイン語 3 B
☆ KOR 101 韓国語 1 A	KOR 102 韓国語 1 B			KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B			KOR 301 韓国語 3 A	KOR 302 韓国語 3 B

健康体育科目		インターンシップ科目	
HPE 101 スポーツと身体科学	HPE 201 フィールド・スポーツ	INT 201 インターンシップ(事前研究)	INT 211/212 インターンシップ1/2

建学	教職関連科目(教育法規)
★ BDS 101 仏教概説	LAW 205 教育法規(日本国憲法)

フィールド・ワーク・スタディーズ科目					
★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4	AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D	AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E	AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E	AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D

寄付講座科目	
EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論



★ 必修科目	学科基礎科目	卒業研究
◆ 全員履修科目	学科基幹科目	
	学科展開科目	

*各科目の履修条件は開講表を参照

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (22)	必修 (18)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【情報科目】 データ・情報リテラシー [1単位] ☆ メディア・人工知能リテラシー [1単位]	2
		【外国語】 英語1A～1D [計4単位] ☆	4
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆	6
	【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1	
	選択必修 (4)	【発展セルフディベロップメント】 科目群から2科目 [計4単位]選択	4
学科科目 (78)	必修 (40)	【学科基礎科目】 [計22単位] 【学科基幹科目】 [計8単位] 【卒業研究】 [計10単位]	40
	選択 (38)	学科科目の開講表の単位区分が選択となっている科目 [計38単位]	38
自由選択科目 (24)		以下の科目から24単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS (所要22単位を超えて修得した単位) ②学科科目 (所要78単位を超えて修得した単位) ③資格取得科目 (教職課程の科目) ④武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ⑤他学部・他学科履修許可科目 ⑥日本語科目 (留学生又は日本語を母語としない学生のみ履修可) ⑦日本事情に関する科目 ⑧成果に基づき単位認定される科目 (「海外語学研修1～4」「資格認定Ⅰ～Ⅶ」「ボランティア活動1～5」等)	24
合計			124

※ BASIS進級基準科目 (☆) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
【建学科目】							
BDS 101	仏教概説	「仏教（生き方を考える）基礎」と「仏教概説[再履修クラス]」を同一年度に履修すること	1年	4			
BDS 111	共生社会		1年		2		2022年度休講
BDS 201	しあわせを考える		2年		2		2022年度休講
【健康体育科目】							
HPE 101	スポーツと身体科学		1年		1		
HPE 201	フィールド・スポーツ		2年		1		
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論		2年		2		2022年度休講
【情報科目】							
SIC 101	データ・情報リテラシー	データサイエンス基礎	1年	1			進級基準科目
SIC 102	メディア・人工知能リテラシー	人工知能基礎	1年	1			
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	情報技法基礎	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	プログラミング基礎	1年		1		
SIC 105	メディアリテラシー		1年		1		
SIC 201	情報技法発展 A		2年		1	◆「情報分析・創出・表現技法」を修得していること	
SIC 204	プログラミング発展 A		2年		1	◆「プログラミングリテラシー」を修得していること	
【外国語 英語】							
ENG 101	英語 1 A	英語基礎 A	1年	1			進級基準科目
ENG 102	英語 1 B	英語基礎 B	1年	1			進級基準科目
ENG 103	英語 1 C	英語基礎 C	1年	1			進級基準科目
ENG 104	英語 1 D	英語基礎 D	1年	1			進級基準科目
ENG 201	英語 2 A	英語発展 A	2年		1		
ENG 202	英語 2 B	英語発展 B	2年		1		
ENG 203	英語 2 C	英語発展 C	2年		1		
ENG 204	英語 2 D	英語発展 D	2年		1		
ENG 301	英語 3 A		3年		1		
ENG 302	英語 3 B		3年		1		
【外国語 初修】							
CHN 101	中国語 1 A	中国語基礎 1	1年		1	◆「中国語 1 A」「中国語 1 B」をセットで履修すること	*2
CHN 102	中国語 1 B	中国語基礎 2	1年		1		
CHN 103	中国語 1 C		1年		1		2022年度休講
CHN 104	中国語 1 D		1年		1		2022年度休講
CHN 201	中国語 2 A	中国語発展 1	2年		1		
CHN 202	中国語 2 B	中国語発展 2	2年		1	◆「中国語 2 A」を履修していること	
CHN 203	中国語 2 C		2年		1		2022年度休講
CHN 204	中国語 2 D		2年		1		2022年度休講
CHN 301	中国語 3 A		3年		1		
CHN 302	中国語 3 B		3年		1		
FRA 101	フランス語 1 A	フランス語基礎 1	1年		1	◆「フランス語 1 A」「フランス語 1 B」をセットで履修すること	*2
FRA 102	フランス語 1 B	フランス語基礎 2	1年		1		
FRA 103	フランス語 1 C		1年		1		2022年度休講
FRA 104	フランス語 1 D		1年		1		2022年度休講
FRA 201	フランス語 2 A	フランス語発展 1	2年		1		
FRA 202	フランス語 2 B	フランス語発展 2	2年		1	◆「フランス語 2 A」を履修していること	
FRA 203	フランス語 2 C		2年		1		2022年度休講
FRA 204	フランス語 2 D		2年		1		2022年度休講
FRA 301	フランス語 3 A		3年		1		
FRA 302	フランス語 3 B		3年		1		
GER 101	ドイツ語 1 A	ドイツ語基礎 1	1年		1	◆「ドイツ語 1 A」「ドイツ語 1 B」をセットで履修すること	*2
GER 102	ドイツ語 1 B	ドイツ語基礎 2	1年		1		
GER 103	ドイツ語 1 C		1年		1		2022年度休講
GER 104	ドイツ語 1 D		1年		1		2022年度休講
GER 201	ドイツ語 2 A	ドイツ語発展 1	2年		1		
GER 202	ドイツ語 2 B	ドイツ語発展 2	2年		1	◆「ドイツ語 2 A」を履修していること	

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
GER 203	ドイツ語 2 C		2年		1		2022年度休講
GER 204	ドイツ語 2 D		2年		1		2022年度休講
GER 301	ドイツ語 3 A		3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B		3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	スペイン語基礎 1	1年		1	◆「スペイン語 1 A」「スペイン語 1 B」をセットで履修すること	*2
SPA 102	スペイン語 1 B	スペイン語基礎 2	1年		1		
SPA 103	スペイン語 1 C		1年		1		2022年度休講
SPA 104	スペイン語 1 D		1年		1		2022年度休講
SPA 201	スペイン語 2 A	スペイン語発展 1	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	スペイン語発展 2	2年		1	◆「スペイン語 2 A」を履修していること	
SPA 203	スペイン語 2 C		2年		1		2022年度休講
SPA 204	スペイン語 2 D		2年		1		2022年度休講
SPA 301	スペイン語 3 A		3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B		3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	韓国語基礎 1	1年		1	◆「韓国語 1 A」「韓国語 1 B」をセットで履修すること	*2
KOR 102	韓国語 1 B	韓国語基礎 2	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C		1年		1		2022年度休講
KOR 104	韓国語 1 D		1年		1		2022年度休講
KOR 201	韓国語 2 A	韓国語発展 1	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	韓国語発展 2	2年		1	◆「韓国語 2 A」を履修していること	
KOR 203	韓国語 2 C		2年		1		2022年度休講
KOR 204	韓国語 2 D		2年		1		2022年度休講
KOR 301	韓国語 3 A		3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B		3年		1		
【外国語 応用】							
AL 301	English for Studying Abroad 1	留学準備 1	1・2年		1	◆「English for Studying Abroad 1」「English for Studying Abroad 2」をセットで履修すること ◆履修条件をシラバスで確認すること	
AL 302	English for Studying Abroad 2	留学準備 2	1・2年		1		
AL 311	International Lectures 1		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 312	International Lectures 2		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 101	英語資格・検定試験対策A	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策B	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【日本語リテラシー】							
JL 101	日本語リテラシー		1年		1		進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】							
<基礎セルフディベロップメント>							
SD 101	基礎セルフディベロップメント		1年		6		進級基準科目
<発展セルフディベロップメント>							
SD 201	芸術のすすめ		2年		2		4単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方		2年		2		
SD 203	社会現象を分析する		2年		2		
SD 204	環境学への展望		2年		2		
SD 205	人間の心理を探る		2年		2		
SD 206	生命科学と人間		2年		2		
SD 207	市民の社会貢献		2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える		2年		2		
SD 209	現代メディアの探求		2年		2		
SD 210	社会情報と生活		2年		2		
SD 211	日本の歴史		2年		2		
SD 212	外国の歴史		2年		2		
SD 213	哲学への探索		2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い		2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ		2年		2		
LAS 101	全学教養ゼミナール 1		1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2		1年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論		2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論		2年		2		2022年度休講

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
				必修	選択			
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】								
FW 101	フィールド・スタディーズ		1年	1				
FW 111	フィールド・スタディーズ 1		1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です	
FW 112	フィールド・スタディーズ 2		1年		2			
FW 113	フィールド・スタディーズ 3		1年		3			
FW 114	フィールド・スタディーズ 4		1年		4			
FW 121	海外フィールド・スタディーズ 1		1年		2			2022年度休講
FW 122	海外フィールド・スタディーズ 2		1年		3		2022年度休講	
FW 123	海外フィールド・スタディーズ 3		1年		4		2022年度休講	
FW 124	海外フィールド・スタディーズ 4		1年		5		2022年度休講	
FW 125	海外フィールド・スタディーズ 5		1年		6		2022年度休講	
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A		1年		1		詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です	
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B		1年		2			
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C		1年		3			
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D		1年		4			
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A		2年		1			
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B		2年		2			
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C		2年		3			
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D		2年		4			
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E		2年		5			
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A		3年		1			
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B		3年		2			
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C		3年		3			
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D		3年		4			
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E		3年		5			
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A		4年		1			
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B		4年		2			
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C		4年		3			
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D		4年		4			
【インターンシップ科目】								
INT 201	インターンシップ (事前研究)		2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイダンス で確認すること		
INT 211	インターンシップ 1		2年		1			
INT 212	インターンシップ 2		2年		2			
INT 213	インターンシップ 3		2年		4		2022年度休講	
INT 214	インターンシップ 4		2年		6		2022年度休講	
INT 221	海外インターンシップ 1		2年		4		2022年度休講	
INT 222	海外インターンシップ 2		2年		6		2022年度休講	
INT 223	海外インターンシップ 3		2年		8		2022年度休講	
【副専攻 (サブ・メジャー) 科目群】								
SUBM 201	サブ・メジャー (ゼミナル) 1		2年		2		2022年度休講	
SUBM 202	サブ・メジャー (ゼミナル) 2		2年		4		2022年度休講	
SUBM 311	サブ・メジャー (総合研究) 1		3年		2		2022年度休講	
SUBM 312	サブ・メジャー (総合研究) 2		3年		4		2022年度休講	
【寄付講座科目】								
EC 101	寄付講座1	武蔵野市自由講座	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市	
EC 201	資金計画論		2年		2		2022年度休講	
EC 202	証券ビジネス論		2年		2		寄付講座：野村證券	
EC 203	経済教育論		2年		2		2022年度休講	
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)		2年		2		2022年度休講	
EC 205	未来型都市とメディア		2年		2		2022年度休講	
【教職関連科目】								
LAW 205	教育法規 (日本国憲法)		2年		2		教職必修	

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

*2 履修登録方法については、2022年度の前期履修登録期間前にMUSCAT掲示がありますので詳細をご確認ください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【学科基礎科目】						
ME 101	数理工学入門	1年	2			
MATH 101	線形代数 1	1年	2			
MATH 121	微積分 1	1年	2			
MATH 143	数学演習1	1年		1	◆全員履修	
MATH 102	線形代数 2	1年	2			
MATH 141	線形代数2演習	1年		1	◆全員履修	
MATH 122	微積分 2	1年	2			
MATH 142	微積分2演習	1年		1	◆全員履修	
INFO 101	情報処理	1年		2	◆全員履修	
INFO 102	プログラミング演習	1年		1	◆全員履修	
MATH 103	線形代数 3	2年	2			
MATH 123	微積分 3	2年	2			
MATH 144	数学演習2	2年		1	◆全員履修	
MATH 221	微分方程式 1	2年	2			
ME 201	数理工学概論1	2年	2			
MATH 211	ベクトル解析	2年	2			
MATH 223	複素解析	2年	2			
INFO 201	アルゴリズム	2年		2		
MATH 222	微分方程式 2	2年		2		
【学科基幹科目】						
PHYS 201	基礎物理1	2年	2			
ME 202	数理工学実験1	2年		2		
MATH 231	確率・統計	2年	2			
MATH 201	応用代数	2年		2		
PHYS 203	数理解物理	2年		2		
ME 203	数理工学実験2	2年		2		
PHYS 202	基礎物理2	2年	2			
MATH 232	数理統計学	2年		2		
MATH 212	応用幾何	2年		2		
INFO 202	情報理論	2年		2		
ME 301	数理工学概論2	3年	2			
MATH 322	応用複素解析	3年		2		
MATH 312	グラフ理論入門	3年		2		
MATH 324	フーリエ解析	3年		2		
MATH 331	多変量解析	3年		2		
MATH 325	数値解析	3年		2		
ME 312	最適化理論	3年		2		
PHYS 211	量子力学とナノ工学	3年		2		
INFO 313	機械学習	3年		2		
ME 313	システム工学	3年		2		
MATH 321	応用微分方程式	3年		2		
ME 314	計画工学	3年		2		
MATH 311	計算幾何学	3年		2		
ME 311	信号処理	3年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【学科展開科目】						
ME 211	プロジェクト1	2年		4		
ME 321	保険数学	3年		2		
ME 315	離散数理工学	3年		2		
ME 322	確率数理工学	3年		2		
INFO 311	データベースと情報管理	3年		2		
ME 316	プロジェクト2	3年		4		
PHYS 312	連続体力学	3年		2		
PHYS 311	環境・エネルギー工学	3年		2		
INFO 312	生命情報学	3年		2		
ME 422	知的財産論	4年		2		
MATH 411	トポロジーとその応用	4年		2		
ME 421	金融工学	4年		2		
【卒業研究】						
ME 331	数理工学研究1	3年	2			
ME 332	数理工学研究2	3年	2			
ME 431	数理工学研究3	4年	2			
ME 432	卒業研究	4年	4			

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

数理工学科 履修モデル 2020年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

モデリング
シミュレーション

金融機関、情報産業

微積分、線形代数、微分方程式を基礎とし数理工学実験1, 2に代表されるプログラミングの技術を学ぶことで、自然現象・社会現象の本質を抽出して数理モデルを構築し、その数理的解析から得られる知見をシステム設計に応用することができる能力を養います。大学院進学希望者は数学、統計、プログラミングの基礎を確実に履修・習得しておくことを薦めます。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野BASIS (22)	必修 (18)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		情報科目	★ データ・情報リテラシー 1 ★ メディア・人工知能リテラシー 1			
		外国語	★ 英語1A～1D 4			
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
		選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 4	
学科学目 (78)	必修 (40)	学科基礎科目 (22)	★ 数理工学入門 2 ★ 線形代数1 2 ★ 微積分1 2 ★ 線形代数2 2 ★ 微積分2 2	★ 線形代数3 2 ★ 微積分3 2 ★ 微分方程式1 2 ★ 数理工学概論1 2 ★ ベクトル解析 2 ★ 複素解析 2		
		学科基幹科目 (8)		★ 基礎物理1 2 ★ 確率・統計 2 ★ 基礎物理2 2	★ 数理工学概論2 2	
		卒業研究 (10)			★ 数理工学研究1 2 ★ 数理工学研究2 2	★ 数理工学研究3 2 ★ 卒業研究 4
	選択 (38)	学科基礎科目	◆ 数学演習1 1 ◆ 線形代数2演習 1 ◆ 微積分2演習 1 ◆ 情報処理 2 ◆ プログラミング演習 1	◆ 数学演習2 1 微分方程式2 2 アルゴリズム 2		
		学科基幹科目		数理工学実験1 2 情報理論 2 数理工学実験2 2 数理物理 2	グラフ理論入門 2 フーリエ解析 2 数値解析 2 計画工学 2 機械学習 2 システム工学 2 応用微分方程式 2	最適化理論 (3年次～) 2 計算幾何学 (3年次～) 2
		学科展開科目		プロジェクト1 4	離散数理工学 2 確率数理工学 2 プロジェクト2 4 連続体力学 2 環境・エネルギー工学 2 生命情報学 2	知的財産論 2 トポロジーとその応用 2 金融工学 2 保険数学 (3年次～) 2
	自由選択科目 (24)		スポーツと身体科学 1 情報分析・創出・表現技法 1			
	備考					
	履修モデル計		36	39	34	18
	CAP (履修上限単位数) ※1		40	40	40	40
卒業所要単位数		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

数理工学科 履修モデル 2020年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

データサイエンティスト 情報産業、広告業、金融機関

確率・統計、数理統計学、多変量解析など統計の基礎を身につけた上で、機械学習、最適化理論、金融工学、保険数学など現代的な理論を学び、蓄積されたビッグデータからデータ同士の相関関係などを分析し、問題の本質を捉えた上で課題解決できるデータサイエンティストとしての能力を磨きます。大学院進学希望者は数学、統計、プログラミングの基礎を確実に履修・習得しておくことを薦めます。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (22)	必修 (18)	建学科目	★ 仏教概説 4		
		情報科目	★ データ・情報リテラシー 1 ★ メディア・人工知能リテラシー 1		
		外国語	★ 英語1A～1D 4		
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1		
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント 6		
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1		
	選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 4	
学科科目 (78)	必修 (40)	学科基礎科目 (22)	★ 数理工学入門 2	★ 線形代数 3 2	
			★ 線形代数 1 2	★ 微積分 3 2	
			★ 微積分 1 2	★ 微分方程式 1 2	
	★ 線形代数 2 2		★ 数理工学概論1 2		
	★ 微積分 2 2		★ ベクトル解析 2 ★ 複素解析 2		
	学科基幹科目 (8)	★ 基礎物理1 2	★ 基礎物理1 2	★ 数理工学概論2 2	
		★ 確率・統計 2	★ 確率・統計 2		
	卒業研究 (10)			★ 数理工学研究 1 2	★ 数理工学研究 3 2
				★ 数理工学研究 2 2	★ 卒業研究 4
選択 (38)	学科基礎科目	◆ 数学演習1 1	◆ 数学演習2 1		
		◆ 線形代数2演習 1	アルゴリズム 2		
	学科基幹科目	◆ 微積分2演習 1	微分方程式 2		
		◆ 情報処理 2	数理工学実験1 2	フーリエ解析 2	
◆ プログラミング演習 1		数理工学実験2 2	多変量解析 2		
学科展開科目		数理統計学 2	グラフ理論入門 2	応用微分方程式 (3年次～) 2	
		情報理論 2	最適化理論 2	システム工学 (3年次～) 2	
		プロジェクト1 4	信号処理 2 計画工学 2 機械学習 2 計算幾何学 2	数値解析 (3年次～) 2	
			保険数学 2	知的財産論 2	
			確率数理工学 2	金融工学 2	
			データベースと情報管理 2		
			プロジェクト2 4		
			環境・エネルギー工学 2		
			生命情報学 2		
自由選択科目 (24)	スポーツと身体科学 1 情報分析・創出・表現技法 1				
備考					
履修モデル 計	36	39	36	16	
CAP (履修上限単位数) ※1	40	40	40	40	
卒業所要単位数			合計124単位数以上		

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

数理工学科 履修モデル 2020年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】	【進路イメージ】	【モデル概要】
技術者・研究者	数理工系研究者、製造業、情報産業、公務員	基礎的な数学（微積分、線形代数、微分方程式など）を土台に、物理学（基礎物理1・2、数理物理、量子力学とナノ工学、連続体力学）、数値解析、システム工学、生命情報学などを学ぶことで、製造業から情報産業まで幅広い分野で活躍できる技術者・研究者としての基礎を身につけることが出来ます。大学院進学希望者は数学、物理、統計、プログラミングの基礎を確実に履修・習得しておくことを薦めます。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野BASIS (22)	必修 (18)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		情報科目	★ データ・情報リテラシー 1 ★ メディア・人工知能リテラシー 1			
		外国語	★ 英語1A～1D 4			
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 4		
学科科目 (78)	必修 (40)	学科基礎科目 (22)	★ 数理工学入門 2 ★ 線形代数 1 2 ★ 微積分 1 2 ★ 線形代数 2 2 ★ 微積分 2 2	★ 線形代数 3 2 ★ 微積分 3 2 ★ 微分方程式 1 2 ★ 数理工学概論1 2 ★ ベクトル解析 2 ★ 複素解析 2		
		学科基幹科目 (8)		★ 基礎物理1 2 ★ 確率・統計 2 ★ 基礎物理2 2	★ 数理工学概論2 2	
		卒業研究 (10)			★ 数理工学研究 1 2 ★ 数理工学研究 2 2	★ 数理工学研究 3 2 ★ 卒業研究 4
	選択 (38)	学科基礎科目	◆ 数学演習1 1 ◆ 線形代数2演習 1 ◆ 微積分2演習 1 ◆ 情報処理 2 ◆ プログラミング演習 1	◆ 数学演習2 1 微分方程式 2 アルゴリズム 2		
		学科基幹科目		数理工学実験1 2 数理物理 2 数理工学実験2 2 数理統計学 2	応用代数 (2年次～) 2 情報理論 (2年次～) 2 フーリエ解析 2 多変量解析 2 数値解析 2 最適化理論 2 応用幾何 (2年次～) 2 機械学習 2 信号処理 2	システム工学 (3年次～) 2 計画工学 (3年次～) 2 計算幾何学 (3年次～) 2 量子力学とナノ工学 (3年次～) 2 応用複素解析 (3年次～) 2 グラフ理論入門 (3年次～) 2 応用微分方程式 (3年次～) 2
		学科展開科目		プロジェクト 1 4	生命情報学 2 離散数理工学 2 データベースと情報管理 2 プロジェクト 2 4 連続体力学 2	トポロジーとその応用 2 確率数理工学(3年次～) 2 環境・エネルギー工学 (3年次～) 2
		自由選択科目 (24)	スポーツと身体科学 1 情報分析・創出・表現技法 1			
	備考					
	履修モデル 計		36	39	36	26
	CAP (履修上限単位数) ※1		40	40	40	40
卒業所要単位数		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。
 ※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。
 ※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

数理工学科 履修モデル 2020年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

中学校 数学教員 中学・高等学校教諭（数学）

数理工学の必修科目に加え、応用代数、応用幾何など基礎的な数学と教職必修科目を履修することで教員免許の取得を目指します。基礎的な数学と応用数学をバランスよく学ぶことで、数学の基礎を抑えた上で「いかにして社会の問題を数学の力で解決しているのか」について教える事の出来る数学教員としての力をつけることができます。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野BASIS (22)	必修 (18)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		情報科目	★ データ・情報リテラシー 1 ★ メディア・人工知能リテラシー 1			
		外国語	★ 英語1A～1D 4			
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 4			
学科科目 (78)	必修 (40)	学科基礎科目 (22)	★ 数理工学入門 2	★ 線形代数 3 2		
			★ 線形代数 1 2	★ 微積分 3 2		
			★ 微積分 1 2	★ 微分方程式 1 2		
			★ 線形代数 2 2	★ 数理工学概論1 2		
			★ 微積分 2 2	★ ベクトル解析 2 ★ 複素解析 2		
	学科基幹科目 (8)		★ 基礎物理1 2	★ 数理工学概論2 2		
			★ 確率・統計 2 ★ 基礎物理2 2			
	卒業研究 (10)			★ 数理工学研究 1 2 ★ 数理工学研究 2 2	★ 数理工学研究 3 2 ★ 卒業研究 4	
		学科基礎科目	◆ 数学演習 1 1 ◆ 線形代数 2 演習 1 ◆ 微積分 2 演習 1 ◆ 情報処理 2 ◆ プログラミング演習 1	◆ 数学演習2 1 微分方程式2 2	アルゴリズム (2年次～) 2	
			学科基幹科目		数理工学実験1 2 応用代数 2 数理工学実験2 2 応用幾何 2 数理統計学 2	多変量解析 2 計画工学 2 計算幾何学 2 応用微分方程式 2 情報理論 (2年次～) 2 フーリエ解析 2 グラフ理論入門 2 応用複素解析 2 数値解析 2
学科展開科目		プロジェクト 1 4		プロジェクト 2 4 データベースと情報管理 2 離散数理工学 2 確率数理工学 2	トポロジーとその応用 2 知的財産論 2	
	自由選択科目 (24)	教師論 2 教育原理 2 発達と学習 2 教育相談(カウンセリングを含む) 2 スポーツと身体科学 1		学校の制度 2 教育課程論 2 数学科指導法A・B 4 生徒指導論 2 教育法規 (日本国憲法) 2 フィールド・スポーツ 1	特別支援教育 2 道徳教育の理論と方法 2 特別活動 2 教育方法論 2 数学科教育法A・B 4	教育実習 I 3 教育実習 II 2 教職実践演習 (中・高) 2
備考		自由選択科目は、教職科目を履修してください。 教職課程の「教育の基礎的理解に関する科目等」および教職課程履修者の「教育法規(日本国憲法)」はCAP外科目となります。				
履修モデル 計		35		40	36	10
CAP (履修上限単位数) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

※学科・課程年度によって構成が変わるため、各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。
 ※武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●卒業所要単位表

○○学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数	
武蔵野BASIS	必修	単位区分に準じた科目名、あるいは科目群		
	選択必修			
学科科目	必修			
	選択必修			
	選択			
自由選択科目			以下の科目から○○単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・	

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新版の開講表を確認してください。

○○学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
基礎科目群]						
ABCD 101	ZZZ基礎 1	1年		2	◆全員履修	8科目の中から4科目 選択必修
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		
ABCD 106	YYY学	1年		1	◆ZZZ基礎 1 を履修していること	
AABB 106	AAA法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
GHIJ 105	NNN基礎 1	1年		2		
GHIJ 106	PPP論	1年		2		
GHIJ 107	QQQの基礎	1年		2		
GHIJ 108	XXX概論	1年		2		
KLMN 101	SSS概論	1年		2		
基幹科目群]						
PJK 101	XX学理論	1年		2		
PJK 102	YYY学理論	1年		2		
GHIJ 201	NNN基礎 2	2年		2	◆NNN基礎 1 を履修していること	
CDR 101	J学理論	1年		2		

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング) >

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられている。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

学修効果を高めるために設定されている条件。履修条件が設定されている場合は、開講表の履修条件欄、あるいはシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。